豊饒の地、庄内から 食の都 庄内

庄内 総合支庁ニュース

令和３年 2月号
（偶数月に発行します）

写真：鶴岡市大山の梅

山形県ホームページ
庄内総合支庁ニュース

山形県庄内総合支庁公式Facebook
山形県庄内総合支庁

目次

P1　豚熱発生事案について
P2　雪下ろし・落雪事故注意／高速交通網の整備
P3　オンライン移住セミナー／オンライン料理教室
P4　[お知らせ]
　　RE100セミナー／木質バイオマス資源利活用シンポジウム／
　　学生・UIJターン庄内就職説明会／自殺対策強化月間

庄内管内の養豚場における

豚熱発生事案について

殺処分は12月26日までに、防疫措置は29日までに完了しています。

移動及び搬出制限は1月15日24時をもって解除しました。

令和2年12月24日、鶴岡市の養豚場から飼養豚の死亡数増加の通報があり、精密検査の結果、翌25日に豚熱の患畜と判定されました。

速やかに防疫措置の対応をとり、当該農場で飼養されていた1,250頭の殺処分を26日までに、その後埋却、汚染物品の処理及び畜舎の消毒等の防疫措置を29日までに完了しました。

また、まん延を防止するため、移動制限区域（発生農場を中心として半径3km以内）及び搬出制限区域（発生農場を中心として半径3kmから10kmの範囲）を設定し、豚や物品の移動を制限するとともに、消毒ポイントを設け畜産関係車両の消毒を行いました。制限区域については、国との協議の結果、令和3年1月15日24時をもって制限を解除しました。

制限解除後も、養豚場における豚熱ウイルスの侵入防止対策など、衛生管理の徹底について指導を継続するとともに、県内における野生いのししの捕獲や検査の強化を図っています。

今回の発生事例については、国の専門家チームから、屋外に保管していた敷料に野生動物や野鳥が接触し、ウイルスに汚染された可能性があると指摘されているため、管内の養豚場に対し、敷料は屋内に保管するよう指導しています。あわせて、豚舎ごとの作業着や長靴の交換の徹底、冬期間における有効な消毒方法なども周知しています。

また、管内の獣医師の協力のもと、ワクチンの初回接種時以降に生まれた子豚や、ワクチン接種推奨地域以外から導入された豚へのワクチン接種も随時実施しており、豚熱の発生リスクの低減に努めています。

この度の豚熱発生に伴い、近隣住民のみなさまには、早朝から深夜にわたりご不便をおかけしました。また防疫作業にご協力いただきました多くの方々には、昼夜問わずご尽力いただきお礼申し上げます。

今後も関係機関と協力し、豚熱の再発防止に全力で取り組みます。

家畜保健衛生課
☎　0235－68－2151

CSF（豚熱）に関する情報について

平成30年9月9日、岐阜県の養豚農場でCSF(Classical Swine Fever)に感染した豚が確認されました。それ以降、複数の県において養豚農場の豚や野生いのししからCSFの陽性事例が確認されています。

CSFは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。仮にCSFに感染した豚の肉や内臓を食べても人体に影響はありません。

また、感染豚の肉が市場に出回ることはありません。

写真：消毒ポイント

雪下ろし・落雪事故が多発しています！

今シーズン庄内地域では、除雪時の事故で14名の方が死傷されています。（2月2日現在）

●除雪作業中の事故を防止するため次のことに注意してください。

雪下ろしの際は

・屋根の雪のゆるみに注意して行うこと。
・安全な服装・装備で行うこと。
・命綱を正しく使うこと。
・はしごはしっかり固定すること。
・使いやすい除雪道具で行うこと。
・2人以上で作業を行うこと。
・無理な作業はせず、十分な体調管理をしたうえで行うこと。
・足場にはいつも気を付けて行うこと。

除雪機を使う際は

・作業中は絶対に周りに人を近づけないこと。
・エンジンを掛けたまま離れないこと。
・雪詰まりを取り除く際は、エンジンを止めて必ず雪かき棒を使うこと。
・後進するときは、足元や後方の障害物に気をつけること。

●危険な除雪作業を発見したら積極的に声をかけるようお願いします。

●次のガイドや情報を参考にし、安全な冬を過ごしましょう。

【山形県雪情報システム】 http://www.pref.yamagata.jp/snow/

【 こちら防災やまがた！ 】 http://www.pref.yamagata.jp/bosai/

総務課防災安全室
☎ 0235－66－5447

延伸着々と

日本海沿岸東北自動車道
酒田みなとIC～遊佐比子IC間 開通

写真：国土交通省酒田河川国道事務所提供

国土交通省で整備を進めている、高規格道路ネットワークの縦軸である、日本海沿岸東北自動車道（酒田みなと～遊佐）のうち、酒田みなとIC～遊佐比子IC間5.5kmが令和2年12月13日（日）15時に開通し、高速道路が遊佐町まで達しました。

開通に先立ち、吉村知事をはじめ国会議員、県・市町の関係議員、沿線各首長の来賓出席のもと、午前11時30分より開通式典が執り行われ、吉村知事は「物流の効率化による地域産業の振興、環鳥海エリアへのアクセス性向上による広域観光など、庄内地域の経済活動や交流人口の拡大に大きく寄与するものと期待しております。」と挨拶しました。その後、テープカットとくす玉割、通り初めを行い開通を祝いました。

この開通により、現在の国道7号の津波規制区間を回避した信頼性の高い道路ネットワークが形成され、重要港湾酒田港を核とした物流の効率化や、アクセス向上による観光振興、救急搬送時間の短縮などの効果が期待されます。

引き続き、高規格道路の格子状ネットワーク形成のため、未供用となっている秋田県境部の令和8年度開通、新潟県境部の開通見通しの早期公表など、着実な整備促進を働きかけていきます。

道路計画課
☎ 0235－66－2131

＼やまがたハッピーライフカフェ「庄内さ、いGO！」／

移住セミナーをオンライン開催しました！

2市3町と庄内総合支庁で構成する、庄内地域移住交流推進協議会が、やまがたハッピーライフカフェ「庄内さ、いGO！冬こそ楽しむ庄内暮らし」と題し、1月23日（土）にオンライン移住セミナーを開催しました。

当日は、元鶴岡市移住コーディネーター俵谷さんの案内のもと、市町の移住担当者が、それぞれのあったかい会場で、地域おこし協力隊や移住者と一緒に、起業や子育て、自治体の支援など、参加者の関心が高いテーマについて発信。酒田市からは、「寒ダラ汁」を実際に調理し、移住者同士の交流の様子を中継しました。

首都圏のほか、西日本や海外からも参加があり、16組19名の参加者とチャットを使って交流。参加者からの「スーパーでの寒ダラの値段は？」「空き家リフォームの費用と期間は？」「リモートワークができる環境は？」などの様々な質問に協議会の担当者が丁寧に回答しました。

今後もオンラインを活用し、気軽にリアルに「庄内地域」を発信していきます。

オンライン移住セミナーの様子

Twitterはこちら▼

「庄内さ、いGO！」とは

庄内地域移住交流推進協議会のTwitterアカウント。
“庄内に行こう！”と“庄内最高！”の2つの意味があり、
庄内地域の暮らしの情報、魅力を日々発信しています。
Twitterをされている方、ぜひフォローをよろしくお願いします！

総務課連携支援室
☎ 0235－66－5446

食の都庄内 オンラインで料理教室を開催しました！

12月26日（土）、「食の都庄内」親善大使の土岐正富氏が実演・解説を行う、オンライン料理教室を開催しました。

テーマは「庄内のお正月料理」。庄内の食材をたっぷり使った、講師考案の料理4品の調理の実演を行いました。

◆庄内豚と庄内干し柿のなます　タピオカ入り
◇ズワイガニとずいき芋、焼き餅の山菜あんかけ
◆寒ぶりの塩麹焼き　温海かぶと共に
◇いちじく甘露煮衣揚げの庄内柿せんべい添え 抹茶と共に

当日は、愛知県や神奈川県等の県外や県内各地から、26名の皆さんにご参加いただき、調理の様子をオンライン会議ツール「Zoom」を使って配信しました。

土岐大使が庄内弁を交えながら、調理のポイントや食材の特徴を丁寧に説明し、質問に回答しました。

参加者からは、「お正月にこの料理に挑戦したい」と、料理人の技に触れ、感激した様子でした。また、県外の参加者からは、「今年は帰省しないので、庄内の雰囲気を味わえてよかった」「コロナが落ち着いたら遊びに行きたい」など、たくさんの嬉しい感想をいただきました。

「食の都庄内」ブランド戦略会議では、今後も、オンラインを使って、庄内の食の魅力を広く伝える取り組みを進めていきます。皆さんぜひご参加ください。

地域産業経済課
☎ 0235－66－5490

お知らせ

「RE100（アールイー）セミナー」開催

企業が使用する電気を100％再生可能エネルギーで賄う「RE100」の取組みを推進するため、RE100の意義、実施するメリット等についてセミナーを開催します。一般の方もご参加いただけます。

●日時 令和3年2月25日(木)13:30～15:30
●場所 庄内総合支庁講堂
●内容
①基調講演「RE100を目指して～企業の再エネ100％への挑戦～」(仮)※オンラインによる講演
公益財団法人自然エネルギー財団
事業局長 大林ミカ 氏
②事例発表「リコーが取り組むRE100とSDGs」(仮)
リコージャパン株式会社 山形支社
佐藤 亮敏 氏

環境課
☎ 0235－66－5706

木質バイオマス資源利活用シンポジウム

自伐林家のモデルとなる取組みをしている方からの講演、東北・庄内地域における利活用事例を発表します。

●日時 令和3年2月17日(水)10:00～12:00
●場所 zoomを利用したweb開催
庄内総合支庁若しくは各森林組合でも視聴可
●内容
①基調講演「自然を大事にした持続的森林経営～妨げとなるものを取り除く～」
徳島県 橋本林業 橋本光治 氏
②事例発表「東北地方における自伐型林業の展開」
「庄内地域における軽トラ林業の取組み」

詳しくはこちらから▶（県ホームページ）

森林整備課
☎ 0235－66－5526

就活はまず地元で！

「庄内就職説明会」開催

「学生・UIJターン庄内就職説明会」を開催します。2日間で合計95社が参加する予定です。
新型コロナウイルス感染防止対策を実施した上で対面型で開催します。採用担当者から直接話を聞き、企業概要や仕事内容をしっかり理解できる絶好のチャンスです。
鶴岡方面、酒田方面から会場までのシャトルバスもありますので、ぜひ、お越しください！

●日時 令和3年3月20日(土)・21日(日)
13:00～16:30(受付開始12:00～)
●場所 三川町 いろり火の里 なの花ホール
●対象 令和4年3月卒業予定の学生、
UIJターン希望者等

詳しくはこちらから▶（県ホームページ）

地域産業経済課
☎ 0235－66－5485

3月は自殺対策強化月間です

国では、月別自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定めています。
環境の変化が多くなる年度の変わり目は、感染症への不安に加え、様々なストレスにさらされます。「眠れない」「憂うつな気分が続く」などの状態は、こころの不調のサインかもしれません。
庄内保健所では精神科医による相談の他、保健師による心の相談を随時受け付けています。一人で悩まずに、まずはご相談ください。

いのち支える

詳しくはこちらから▶（県ホームページ）

地域保健福祉課
☎ 0235－66－4931

発行／山形県庄内総合支庁 総務企画部総務課 総合案内窓口
〒997－1392　山形県東田川郡三川町大字横山字袖東19－1　TEL:0235(66)5598　FAX:0235(66)2835